

## 中央線高架下自転車駐車場の使用料の見直しについて

### 1. 広報等について（民間事業者への聞き取り）

広報等の手法について民間事業者に聞き取りを行ったところ、「常時満車状態なので特に何もしていない」、「整備前に周辺状況を十分に調査している」、「利用状況を随時確認し料金変更を行っている」といった回答がありました。

整備後の利用者増の手法としては、やはり使用料の見直しがメインになると考えます。そこで、1年間に期間を定めて使用料の値下げを実施します。

### 2. 定期利用使用料について

平成30年度中のみ			➔	平成31年度以降		
	市内	市外			市内	市外
一般	500	500		1,000	1,000	
減額	500	500		500	500	

- ・定期利用使用料としては下限であると考えられる「500円」に設定することで、周知を図ります。
- ・立地等の条件から、市外在住の方に多く利用していただくために、市外使用料を割増しません。
- ・平成31年度以降については「1,000円」に設定することで、収支の改善を図りますが、国立駅周辺の他の自転車駐車場と500円の差（市外の方は1,000円）をつけることで利用者の定着を図ります。

### 3. 潜在需要について

定期使用料の値下げによる利用者増の潜在需要として、以下の他の駐輪場の利用者等をターゲットとします。

駐輪場等	人数	期待度
国立駅北口自転車駐車場待機者	約 250 名	高
国立駅南 1・2 利用者（中央線以北）	311 名	高
国立駅南 1・2 利用者（西 1 丁目）	355 名	低
n o n o w a 国立第 2 駐輪場利用者	460 名	低
大学通り無料利用者（中央線以北）	約 50 名	低
現在自転車を利用していない方	不明	低

### 4. 収支コストの試算について

(単位：千円)

	収入		支出	収支
	一時利用	定期利用		
平成 28 年度	1,020	7,181	35,157	-26,956
平成 29 年度	-	-	-	-
平成 30 年度	1,020	5,000	35,157	-29,137
平成 31 年度	1,020	9,000	35,157	-25,137

※平成 30 年度以降は利用者 1,000 名（減額利用者は全体の 20%）で試算

### 5. 一時利用について

定期利用使用料の改定にあわせて、一時利用の一定時間無料制を導入します。

- ・近隣駐輪場（n o n o w a 国立第 2 駐輪場）は 1 時間無料。
- ・近隣市では 1 時間から 3 時間。

以上のことから、中央線高架下自転車駐車場では、最初の 2 時間を無料とします。

### 6. 今後のスケジュール

- 平成 29 年 10 月 答申
- 平成 29 年 12 月 市議会に提案
- 平成 30 年 4 月 使用料改定（500 円）
- 平成 31 年 4 月 使用料改定（1,000 円）

以 上